

議だより 会 軽井沢

No.145

令和6年

12月

会 議



議場で^モ^ツ^トMOTTO! 軽高も^チ^ョ^ツ^トCHOTTO!
生徒たちが日々の学びや活動で得た内容を発表しました

P2

軽井沢高校タウンミーティング

P3

議会とタウンミーティング

P4

○ P5

視察報告

P6

○

P7

委員会レポート・補正予算

P8

～

P16

一般質問

P17

議決結果・陳情

第3回軽井沢高校タウンミーティング開催

テーマ

- ①軽井沢町の魅力について
- ②軽井沢高校生が、町に対してどのような貢献ができるか
- ③町の公共施設（新庁舎を含む）について望むこと

3回目を迎えた軽井沢高校生とのタウンミーティング。今回は高校から議場に会場を移し11月19日に開催しました。

上に記した3つのテーマを設定。生徒各自が興味のあるテーマごとに5～6名で集まり、議員2名を加えて合計6つの机を囲みました。



生徒会会長
市川 織羽さん

たくさんの議員さんのもとで普段お話しすることもないようなことを話すことができ、より一層町についての理解を深めることや、人と会話する大切さを再認識する機会となりました。これから校内だけでなく、校外でも人と話し合う機会を設けられればよいと感じました。とても有意義な時間を過ごすことができました。



生徒会副会長
田中 稜玄さん

大人の方が多くいる場で最初は緊張していましたが、進めていくなかで緊張も溶けていき議会の人達と話を深めていくことができました。高校生と地域の方が話し合う場をもっと増やし高校生の視点と地域の方の視点を組み合わせれば、いま以上に軽井沢が豊かになると感じられる場でした。



生徒会副会長
古川 果林さん

現状の町の課題について、各々が持っている意見を議員さんと共有することで新たな視点で課題と向き合うことができたと思います。また意見交換を通じて、見えなかった議員さんにとっての悩みも知ることができ、課題を解決する方向へ進める一歩にもなりました。



生徒がリラックスできるように、議員は私服で参加

軽井沢の魅力

東京からのアクセスがいい
自然が多い / 水が美味しい / 都会より優しい（人があたたかい）

軽井沢の問題点

観光業がほとんどで、就職に際して職種が少ない
高校生が遊べる場所、入りやすい場所や娯楽施設（カラオケ・映画館）が少ない
自然が昔より少なくなった（昔は川で洗い物をしていた）
交通手段が少ない
自転車が多いが専用道路がないので歩行者が危ない
道路環境が悪い（車道と歩道の間の凹みが怖い、歩道の整備）
アウトレットがあることが魅力だと思われてるけど実際は渋滞があるから魅力に感じない

町への要望

風越公園の使用料を安くしてほしい
公共施設に高校生の溜まり場が欲しい

貢献できることや提案

環境を活かしてイルミネーションや楽しいイベントを行うことでもっと魅力が増える
地域行事の手伝いをしたい（祭り・スポーツイベント）
高校生が飲食店や美術館を取材して紹介したり、町の良いところを学校のSNSで発信したい



話し合いのあとは本会議場で発表

11月14日(夜)シャルロットハーブティ／15日(昼)軽井沢安東美術館／15日(夜)三ツ石公民館で開催



語ろうあなたの思い! 「議会とタウンミーティング」より

議会とタウンミーティング



議会活動報告をおこなうと共に、住民と議員がワークショップ形式で「健康についてあなたが大切にしていること」をテーマに懇談し、熱意あふれる会となりました。

議会活動報告に対してのご意見の一部

- 町は局所的に土砂災害が起こるリスクが高い。各区に防災整備を行うよう議会で議論してほしい。土砂災害が発生すれば軽井沢のブランド価値が下がる。
- 収入・支出だけを見ても見落とししてしまう。やらねばならないことがたくさんある中で、かけなければいけない費用をしっかりと税で賄ってほしい。

ワークショップの話し合いの一部

- 木もれ陽の里で行われる「男塾」に参加しとても楽しかった。今年度で終了しさみしい。自分たちで企画運営することは難しいので、今後も続けてもらえたら嬉しい。
- 千ヶ滝に向かう146号線の歩道は狭く歩きにくい。予防医療の観点からすると歩いて楽しいまちづくりや健全なコミュニティ作りが大切だと思う。

総務常任委員会 視察報告

国際的、持続可能な観光地に学ぶ

視察先

●北海道ニセコ町

ニセコ町は持続可能な観光地トップ100に2年連続で選ばれている他、UNWTO（国連世界観光機関）ベスト・ツーリズム・ビレッジへの選定や観光におけるグラスゴー宣言（UNWTO

一メモ

COP26)には日本の自治体として唯一署名しています。

様々な取り組み

町内事業者のサステナブルマネジメントへの転換支援を行っており、持続可能な観光地の国際基準を学ぶため

GSTC（世

開放的な町の姿勢を感じる議場

界持続可能開発協議会)の公式トレーニングを3年間町民向けに行った。また、町内事業者がGSTC基準に沿った事業者から気軽に学び合う観光カフェ等も行っている。

●サスティナビリティ・コーディネーター
協会

協会の役割

ニセコの美しさと責任ある観光の実践を調和させることを使命とし、地元企業と密接に協力することで観光客に持続可能で環境にやさしい旅行体験を提供している。

視察を終えて

持続可能な観光へ転換していったのはその豊かな環境を守つていくためであることに共感を覚えた。事業者や住民への啓発の手法を参考にしつつ、サステナブルツーリズムを根付かせるためには地域に還元されるサイクルの構築も大切であろう。

広域連携を含むワインツーリズム

視察先

●北海道余市町

余市町では約40年前からワイン用葡萄が栽培され、平成23年には「北のフルーツ王国よいちワイン特区」の認定を受けました。また平成28年には余市・仁木ワインツーリズム・プロジェクトを立ち上

げ、自治体連携も行っています。

国際的ワイン産地へ

近年気候変動の影響もあり、国際的に人気の高いフランス系品種の栽培も可能になった。首長自らがワインの専門資格を有してい

仁木町との連携

両町に所在するワイナリーや地元ワインが楽しめる飲食店を紹介する「余市&仁木ワイナリーブック」を毎年作成している。

視察を終えて

今後は広域連携による千曲川ワインバレーツーリズムに一層の期待がかかる。人事院の制度を利用し、農林水産省から派遣された余市町のワイン振興担当職員の博識ぶりには大変驚かされた。このような派遣制度は千曲川ワインバレー周辺自治体も大いに活用すべきと言える。



一般の方も畑を見れるよう作られた展望台からの景色

地域包括ケアの先進地へ

視察先

●愛知県豊明市

▼市役所

地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステム

「一口メモ」
Mの先進事例を学ぶため地域包括ケア豊明モデル「けやきいきいきプロジェクト」を視察しました。

豊明モデルとは

藤田医科大学病院、UR都市機構中部支社、豊明市の3者を主体としそれぞれ包括協定を締結してスタートしたモデル。豊明団地内に健康相談ができる「まちかど保健室」等を開所するなど独居高齢者の支援を行う。

医学モデルから生活モデルへの転換

理念は「ふつうに暮らせるしあわせをいかに守り支えるか」。

単なる介護保険サービスの提供だけに留まらず、その人に本来に必要な場所や支援を組み合わせるケアにより、暮らしの場における外出を促して活動量を増やし、ふつうの暮らしへ戻していくプログラムが特徴。

多職種合同カンファレンス

多職種の視点による重度化予防のため、ケアマネージャー、医師、看護師、栄養士、生活支援コーディネーター、保健師や大学病院実習生、民間企業他、毎回

50〜70名ほどが参加し自立支援型ケアマネジメントを徹底して議論。

「生活に役立つものを見つける、探す、無ければ創り出す」を実現。

サービス事例

●おたがいさまセクター「ちやつと」：ちやつとした困りごとを、市民どうしでお互いに助け合う仕組み。

●「チョイソコ」：高齢者の通いの場をつなぐオンデマンド型乗合送迎。

視察を終えて

多職種合同カンファレンスや生活支援コーディネーターを中心に民間企業をも繋ぐアクションを起こす熱量や、介護保険料を使わずに新規サービスを無ければ創り出すというプロセスを柔軟かつ地道に継続されていることが素晴らしい、参考にしたい。

障がい者雇用

×農業モデル

視察先

●愛知県豊明市

▼市役所、わーくはびねす農園あいち豊明ファーム（エスプールのプラス社）

障がい者雇用促進

障がい者雇用を促進する農園誘致の事例を学ぶため、企業向け貸農園を視察しました。

本モデルは愛知県豊明市が県内初で展開を始めた。いまや他市へも展開され10農園までに広がっています。

企業向け貸農園とは

各4者の役割は左記
市 農園候補地選定や事業者・障がい者向け説明会を実施
◆エスプールのプラス社 企業に対し障がいのある方の紹介と貸農園ノウハウを提供
◆企業 障がいのある方を直接雇用し管理
◆障がいのある方 企業の従業員として農園で就労

特長は働きやすさ

●農園は開放的でストレスフリーな空間。トレーラーハウスの休憩所もあり働きやすい。
●障がい者の報酬は最低賃金以上の収入。東京都であれば1163円×6時間



安全や作業効率に配慮された農園設備で障がいのある方も働きやすい環境。豊明農園はこのビニールハウスが38張りも！

／日×22日勤務15万円。

●4人1チーム制（企業農場長＋障がいのある方3名）

●収穫する野菜は企業の福利厚生利用。納期や品質管理は厳しくなく働きやすい環境で定着率が高い。

視察を終えて

障がい者と企業の双方の課題を企業向け貸農園で解決する絶妙なバランスのモデル。寒冷地である当町は現時点ではエスプールのプラス社の非対象エリアだが、障がいのある方の就労支援・自立支援モデルとして再現性や社会貢献度も高く検討したい事例であった。

今や全国81市町村で導入されているチョイソコは、この豊明市が自治体初



委員会リポート 総務 常任委員会

軽井沢町差別撤廃
人権擁護審議会設置へ

人権同和教育推進委員会と、男女共同参画計画推進委員会の2つの委員会を1つにして、新たに「軽井沢町差別撤廃人権擁護審議会」となります。

問 審議会の議題は具体的にどのようなことを計画しているか。

答 議題となる課題は今後この委員会の中で決定していく。例を挙げると男女共同参画や人権擁護など全て網羅するようになるものになるが、具体的な議題については今後の委員会決定していきたい。

庁内DX化へ向けて

町はデジタル技術を活用した行政サービス向上と職員の働き方改革を進めており、9月に情報機器類の更新・購入に関するプロポーザルを行いました。

問 プロポーザルではどのような点を大事にして選定したか。

答 5つの視点を設けて評価し選定した。
①情報管理規格認証を受けているかなどの企業評価
②企画提案内容構築体制、システム性能、セキュリティ対策といった企画提案評価の項目
③職員への操作研修の体制、実施方法
④有効な機能や職員の業務効率化に繋がる提案
⑤構築費用、保守費用の価格

委員会リポート 社会 常任委員会

保育料の
軽減世帯が増加へ

県による市町村への支援が拡充されたことにより、0〜2歳児クラスの子どもの保育料について、同時入所に関わらず第3子以降の保育料を無償とする等の多子世帯及び低所得世帯の保育料を軽減する改正になります。

問 対象は町内保育園に入所とあるが、保育園のみか。幼稚園や認定こども園は対象か。
答 保育所の保育料徴収条例のため、対象は私立・公立の保育園。

同時入所・非同時入所イメージ

区分	生まれ順	所属施設等	多子カウント		説明
			現行	改正後	
同時入所世帯	A	子①	〇小学校	第1子	現行 子②・子③のみ多子カウント 改正後 子①から多子カウント
		子②	B幼稚園	第2子	
		子③	C保育園	第3子	
非同時入所世帯	B	子①	▲高校	第1子	現行 ③のみ多子カウント 改正後 子①から多子カウント
		子②	〇小学校	第2子	
		子③	A保育園	第3子	

多子カウントの方法が緩和され、支援される世帯が広がります



問 町外の保育園へ通う児童は。
答 町に住所を有することが証明できれば対象となる。

正算 補正

ハラスメント。
公益通報相談窓口
設置へ

町職員のための相談支援が始まります。

問 職員が相談した場合、その後の対応や対策を委託企業が行うのか。

答 そのようになる。

問 委託先はどのような組織を考えているのか。また、通報があった際の通報者の個人情報保護についての方針は。

答 委託先は、ハラスメント等に深い知識がある弁護士がいる法律事務所を考えている。個人情報保護に関しては、通報者の名前が

上司等にわからないようにすることを含め、委託内容に入れ込む。

ごみ処理委託費
が増額

問 ごみの量が増加し、運搬・処理委託料が1500万円増額したが、要因は。

答 コロナが落ち着き来軽者・滞在者とも増加し、ごみの量が増加している。また、3月に大雪が続きごみを出すのを控えたのか、4月になり前年比プラス20%と大幅に伸びたことが要因である。このような理由から、昨年と同様に5%ぐらい増えることを加味し今回の補正となった。

委員会リポート 庁舎改築周辺 整備事業検討 特別委員会

庁舎・住民交流セン ターについて最新の 方向性を質す

問 交流センターで進めていくとのことだが、その場合各分館の位置づけはどうなるのか。

答 中央公民館的な部分と分館の関係は維持していく。

問 中央公民館の部屋別利用状況のデータから何が見えたか。

答 各部屋の利用頻度はもちろんだが、利用されていないから不要ともならないのその点も踏まえ、検討材料にしたい。

問 他の公共施設の利

用状況もわかるようになってきているが、これらを含めて無駄なく使い切るという意味で、利用料金も含め交流センターに設けるべき機能を検討していくということか。

答 そういう方向である。

問 例えばカフェや飲食スペースは交流センターであれば設置でき、公民館では難しいと捉えて良いか。

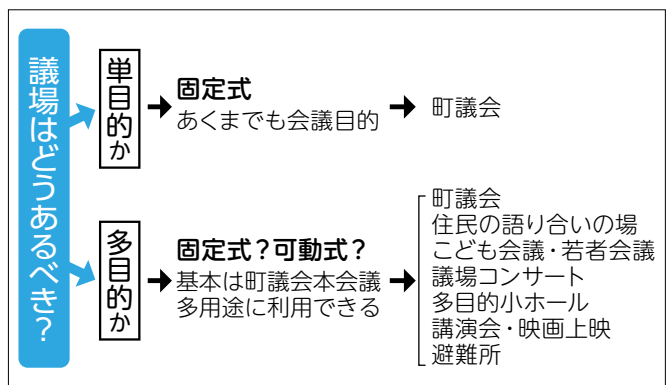
答 その通り、交流センターであれば比較的幅広い使い方ができる。

問 子育て世代を中心に、子どもや中高生が過ごせる屋内施設を求める声が多く見られる。交流センターでの運営も視野に入ってくるなら官民連携の手法を本格的に検討していくべきではないか。

答 しっかり検討していきたい。

議会スペースの縮小 を検討できないか

議会棟の面積の縮減について町側から打診がありました。新庁舎の会議室も週末は公民館利用者が使用できるか検討しています。庁舎全体のコストカットを目指し、議場も可変性・重ね使いを考慮に加えてほしいという趣旨です。



特別委員会では3年から議場のレイアウトや多目的利用の可能性について検討しています。稼働率を上げ文化芸術の発表の場に活かせるかどうか、議場の在り方について今後も検討を続けます。

問 2階建てという前提だが3階建ては検討しないのか。延床面積や建設費も変わってくるはずだが。

答 基本方針の中で2階建てという方針を打ち出している。自然保護対策要綱の順守を指導する立場として手本を見せなければならぬ。ケースバイケースだが役場庁舎は2階建てで進めたい。

後期高齢者医療

問 保険料2660万円の増額が見込まれるとのことだが、理由は。

答 被保険者数の増加と、保険料の改定で実績が伸びているからである。

病院の会計処理は

問 企業債が9月会議の補正予算の数字と違っているが、なぜか。

答 今回の補正予算より会計事務所に貸借対照表を含め整理してもらっている。

問 年度内の企業債が変化することはないと思うが、理由を会計事務所に尋ねたのか。

答 今回の貸借対照表については、5年度決算の貸借対照表をベースに6年度の予算を加味している。この企業債については、固定負債の部分、流動負債の企業債合計1億568

6万2千円を決算から差し引いた残額で計上しているという報告を受けている。

問 補正予算は当初予算から比べるのが基本だと思うが、決算の数字を使っているところがある。決算を使うのであれば、全ての数字を決算に見合わせて計算し直さなければいけないと思うが、どのように考えているのか。

答 通常だと当初予算ベースで補正を加味していくものと認識している。ただし今回は、リース資産を整理したところ、資本的支出で当初賃借料に入っていたが、これをリース資産のリース料の相当額、リース料額を資本的支出から出さなければいけないということ、リース料を加味した貸借対照表の結果、5年度の決算を採用したと認識している。

一般質問

町への提言！

～離山の霧氷と浅間山～

応募写真：鴨井公夫さん

1日目 12月9日(月)

一般質問

横須賀 桃子 (9 ページ)

- 事業者が行う合理的配慮の提供に伴う費用補助の実施を

川島 さゆり (10 ページ)

- D X の活用で町営駐車場の空車・満車情報を
- ながらスマホの罰則強化の周知は

利根川 泰三 (11 ページ)

- マンションおよびホテルの建築状況は
- 自然保護対策要綱の見直しスケジュールは

小山 裕嗣 (12 ページ)

- 特別免許状制度の活用について
- ビジネス・プロセス・リエンジニアリング (BPR) について

2日目 12月10日(火)

一般質問

眞島 聡子 (13 ページ)

- 旧三笠ホテル付近に公衆トイレの再設置を
- 旧軽井沢駐車場・白糸の滝トイレの再築は
- トレッキングコース内の説明板増設は

福本 修 (14 ページ)

- バス通学には乗車時間 30 分ルールなど配慮が必要では
- ニホンジカの駆除方針

小林 天馬 (15 ページ)

- 下水道未整備地域への浄化槽維持管理補助について
- 太陽光パネルの廃棄処理や安全対策について

中澤 睦夫 (16 ページ)

- 防犯のため公民館等へ緊急に Wi-Fi の設置を
- バランスある定住対策に家賃補助は
- 遊休農地の大豆栽培で脱穀機助成は

一般質問は一问一答方式で 1 時間以内となっています。

内容は要約して掲載しています。
一般質問の様子は議会中継サイトよりご覧いただけます。
なお会議録については 2 月中旬頃公開予定です。



軽井沢町議会 Q 検索



横須賀 桃子 議員

事業者が行う合理的配慮の 提供に伴う費用補助の実施を

総合政策課長

現段階では未定だが、導入予定である宿泊税の使途にバリアフリーなどに係る環境整備を検討していきたい

6年4月から、事業者による「合理的配慮の提供」が義務化され、障がい者が社会の中で出会う、困りごと・障壁を取り除くための対応が求められるようになりしました。

問 「合理的配慮」という言葉は曖昧で、障がい者にとって必要な配慮が提供されていない者にとり、事業者側も経営に影響する負担とのバランスが難しかったりと課題があるが、周知啓発をどのように実施しているのか。

総合政策課長 4月に町ホームページにおいて町長動画メッセージや、内閣府ホームページのリンクを掲載した。また、広報かるいざわのメール配信やSNSにおいても周知している。さらに観光協会や商工会に内閣府作成のパンフレットの配布を行った。

問 町長動画メッセージを再度流す予定は。

総合政策課長 事業者や当事者の意見を取り入れ、アップデートできれば流したい。

問 11月に「合理的配慮」に関する講習会を開催したが、今後どの位の頻度でセミナーを開催するのか。

総合政策課長 最低年に1回は実施する。

問 事業者と障がい者の相談内容は貴重な情報だが、町のチャットボットなどで情報提供できないか。

総合政策課長 DX推進の観点から必要なので、協議していく。

問 合理的配慮を提供するには、スロープの設置など一定のコストが伴うが、費用補助を行う考えはあるか。

総合政策課長 現段階では未定だが、導入予定である宿泊税の使途にバリアフリーなどに

係る環境整備を検討していきたい。

問 企業版ふるさと納税も活用できないか。

総合政策課長 即答できないが、良い提案だと思う。宿泊税と共に検討しながら、補助や交付金に関して詰めていきたい。



みんなで創ろう優しい社会

DXの活用で町営駐車場の 空車・満車情報を

観光経済課長

情報発信等検討し、
来年度実施を目指し取り組んでいる



川島 さゆり 議員

問 渋滞の一因として軽井沢駅周辺の駐車場不足問題がある。現地に行く前に町営駐車場の空車・満車情報をDX活用で得られないか。

観光経済課長 既存の町営駐車場の駐車台数を増やす等検討をしている。町営駐車場の空車・満車情報の発信の調査を行い、現在、情報発信方法を検討し、来年度から情報発信の実施を目指し取り組んでいる。民間の駐車場の情報発信方法等も、引き続き検討をしている。

問 旧軽井沢エリアは旧軽銀座、雲場池、白糸の滝と代表的観光地がある。国の重要文化財旧三笠ホテルが秋にリニューアルオープンするが、さらに渋滞するのでは。

観光経済課長 旧三笠ホテルオープン後の旧軽井沢駐車場や周辺の

民間駐車場の利用状況を注視し、状況によってはシャトルバスの運行も検討をしたいと考えている。

問 パーク&バスライドはできないか。

住民課長 バスや鉄道等、大量輸送ができる交通手段の移動が有効と考える。パーク&バスライドの再実施は、実施するエリアの検討や駐車場確保、必要なバスの運行体制や人員配置等、課題があり、非常に難しい。パーク&レールライド等の取り組みを推進し、地域の交通環境の改善策を検討していきたい。

ながらスマホの罰則強化の周知は

問 道路交通法改正により、自転車の「ながらスマホ」が禁止され罰則強化されたが、

住民課長 町ホーム



町営旧軽井沢駐車場が再開しても収容台数減でまた渋滞に？

ページでの周知やポスター掲示を実施。交通安全町民大会では罰則強化の内容を含む講演を実施し啓発している。

軽井沢警察署では、事業者に対する安全講話を行う際、呼びかけやパトロールに併せ街頭指導を実施。引き続き安全対策を実施していく。



利根川 泰三 議員

マンションおよびホテルの 建築状況は

環境課長

建設中のマンション6件、ホテル3件
計画中のマンション1件、ホテル5件

問 マンションおよびホテルの建築状況は。
環境課長 建設中のマンション6件、ホテル3件。計画中のマンション1件、ホテル5件。

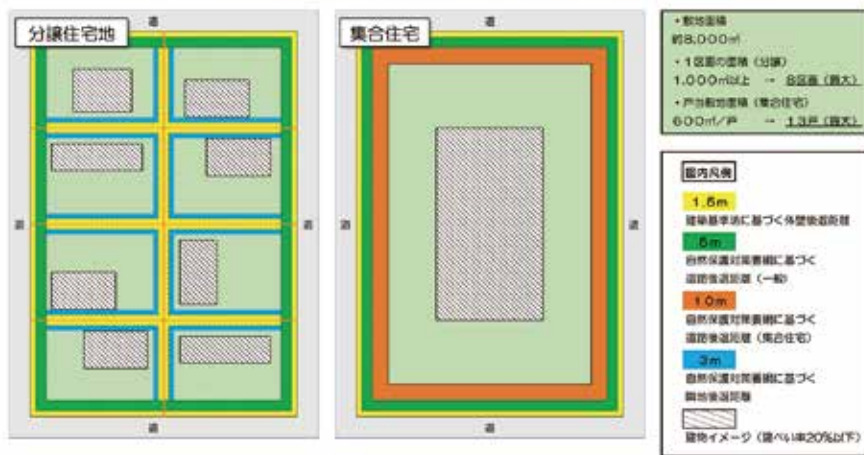
問 前町長は「マンションの戸数分の住宅が建てられれば、森や林はさらに切り開かれてしまう」という答弁をされていたが、現在も変わっていないのか。
町長 森や林を切り開くことを抑えられるとは考えてない。自然保護対策要綱の内容が実状にそぐわなくなってきた部分が出てき

ている。自然保護対策要綱の見直しに当たり、景観を保持していくという強い姿勢で、さらに厳しい基準を設ける考えで進めている。
問 人口増で上下道の供給や下水道の終末処理場のキャパが心配だが、どうなのか。

上下水道課長 必要に応じ計画最大配水量を引き上げること検討しており、下水道についても、処理能力に問題なく、上下水道に関する不安な点はない。
問 軽井沢の町並みを守ることを公約としている町長の考えは。
町長 軽井沢の景観を保持していく強い姿勢が必要なのは、さらに厳しい基準を設ける考え。

環境課長 自然保護対策要綱自体には罰則規定はないが、手続条例側で罰則規定が設けられないかということも含め、様々な可能性を否定せずに、検討している。

【参考資料】第一種低層住居専用地域における分譲住宅地と集合住宅の規制比較イメージ



分譲住宅と集合住宅の規制比較イメージ図

自然保護対策要綱の見直しスケジュールは

問 現在行われている



「自然保護対策要綱等
改正検討部会」
(町ホームページ)

特別免許状の活用について 町の考えは

こども教育課長

教員不足の解消にもつながるため、一層の推進を期待する



小山 裕嗣 議員

問 6年春、文科省が、教員免許を持たない社会人を教職員に登用する際に当たり、特別免許状をより授与しやすいように、要件の緩和を行った。今後も活用が進んでいくと考えられるが、国の動きについて当町の所見は。

こども教育課長 国・県が進める施策においては、教員確保と専門人材採用をすることにより教員不足の解消にもつながるため、一層の推進を期待している。

問 軽井沢オーブンドアスクール設置準備委員会の中でも、特別免許状制度の活用についても協議すべきではないかと考えるが、町の考えは。

こども教育課長 各教科の専門的な教員の配置が十分できるよう、長野県と協議を行うことが重要と考えているので、まずは人材確保

に尽力していきたい。

一口メモ **業務改革（BPR）**

問 役場内の抜本的な業務改革（BPR）を複数年にまたがり、外部委託も考えながら、徹底的にやっていく必要があると思うが、町の見解は。

情報推進課長 BPRは業務フローの洗い出し、課題の特定から根本的な業務プロセスの再設計を伴うため、1業務につき時間と工数が膨大になるケースもある。したがって複数年にわたって実施していくべきと考えている。

問 DX推進計画に向かっての決意は。

情報推進課長 留意すべき事項をしっかりと

文部科学省は、教員免許を持たない社会人を教職に登用する際に与える「特別免許状」制度について、これまで以上に自治体が活用しやすくする為、「特別免許状の授与に係る教育職員検定等に関する指針」改訂した（令和6年5月）

- 1、個別のホームページ（HP）を作り分かりやすく広報する
- 2、特別免許状の授与を前提とした選考の実施
- 3、任期付きなどで任用できるようにする
- 4、指導力を過度に重視しすぎない

「特別免許状制度」の要件緩和した4つの主なポイント

捉えて、DXを押し進めていきたいと考えており、それによって職員の働き方改革も進み、ひいては住民の満足

度・幸福度向上につながるかと考えているので、断行したい。



眞島 聡子 議員

旧三笠ホテル付近に 公衆トイレの再設置を

観光経済課長

ホテルのリニューアルオープン後の様子を見て検討する



トレッキングコースにトイレは必要です

資料提供 (株)草軽交通

問 過去には旧スイス公使館駐車場に三笠公衆トイレがあり24時間、誰もがトイレを使えましたが、現在トイレはありません。

答 旧三笠ホテル付近に公衆トイレを再設置すればトレッキングをする方は安心して歩け、別荘防犯診断を行う方もトイレの不安がなくなる。公衆トイレ再設置に対する町の見解は。

観光経済課長 旧三笠ホテルのリニューアルオープン後の様子を見て、宿泊税の使途とすることも含め検討する。

問 合理的配慮のトイレへの検討は。

観光経済課長 それらも含め検討はしたい。

旧軽井沢駐車場・白糸の滝トイレの再築は

問 旧軽井沢駐車場公衆トイレの個室は2カ所が使えず、白糸の滝公衆トイレは和式トイレが並び水が詰まり何日も使えないことがあった。合理的配慮もなく古く使用頻度も高いため建て直してほしいとの声がある。早期検討は。

観光経済課長 建築年数や故障の頻度、他の公衆トイレより先に改

修が可能かなども含め実施計画へのせることは考えたい。

トレッキングコースの説明板増設は

問 トレッキング目的の方は、宿泊につながり、町の経済効果も高くなる。トレッキング時に説明板を読みながら歩けば、より軽井沢のことを知ってもらえる。コース内の説明板の増設は。

観光経済課長 滞在型保養地の滞在者向けコンテンツとしてトレッキングやウォーキングコースの充実を図っていく。自然や歴史などある場所には必要に応じ説明看板等を設置する。



歩いて楽しい中山道の説明板

保養地の滞在者向けコンテンツとしてトレッキングやウォーキングコースの充実を図っていく。自然や歴史などある場所には必要に応じ説明看板等を設置する。

バス通学には乗車時間 30 分ルール など配慮が必要では



福本 修 議員

住民課長

スクールバスはどういったことが町でできるか
検討したい

町では公共交通のマスタープランとなる軽井沢町地域公共交通計画を6、7年度にかけて策定中です。

問 デマンド交通の本格導入はいつか。

住民課長 デマンド交通は「A」を使った予約・配車システムが良いか電話予約ができる補助方式がいいのか計画をたてていく。8年度以降に運行したい。

問 自転車通学時の事故が継続的に発生し、バス通学を望むが、長い待ち時間ゆえに自転車通学をせざるを得ない実情がある。そのような事情は承知しているか。今後どのように改善していくのか。

住民課長 バスは可能な範囲で下校時刻に合わせている。ご理解いただきたい。

問 バス通学には、乗車時間30分ルールなど配慮が必要では。

一
口
メモ

町型スクールバスの例もある。

住民課長 スクールバスはどういったことが町でできるか検討したい。

問 ゾーンを分けてデマンド交通を運行するとハブとなる中軽井沢駅、信濃追分駅周辺にぎわいができる。公共交通計画には、まちづくりの視点も必要では。

住民課長 まちづくりに関わる方の意見もいただきたい。

ニホンジカの駆除方針

農産物の被害や森林生態への影響が大きいことからニホンジカの駆除が必要ですが近年駆除数が低下し目標値の半数程度に留まっています。

問 賢い鹿が増加して、わなの存在に気づき、

捕獲数が減少していると思われる。高度な技術を持った人材や専門業者への委託が必要ではないか。

環境課長 7年度にニホンジカの生息状況調査とともに、猟友会との良好な関係を保った上で、専門家や団体への委託を検討したい。



雄鹿のツノ研ぎ跡
道から離れた、捕獲していない林内で被害が増加

一
口
メモ

デマンド交通に関わる「A」とは…デマンド(タクシー等の配車要求)に対してプログラムを使って最適な予約・配車を行うシステムです。

伯耆町型スクールバスとは…通学時、子どものバス乗車時間が30分以内になるように配慮したバスですが、一般の方も乗車できる特長があり、鳥取県伯耆町で運行されています。



小林 天馬 議員

浄化槽の維持管理に対しての補助は

上下水道課長

少人数高齢者世帯への維持管理補助事業導入に向け検討中

合併浄化槽の維持管理に対する補助の状況
～東信地区15自治体中6自治体（40%）が導入中～

市町村名	補助あり 6自治体 40%	補助の形態			補助 割合	備考
		① 保守点検 費用	② 清掃費用	③ 法定検査 費用		
	平均	12,000	18,750	4,000		
1 登井沢町	×					
2 御代田町	×					
3 小諸市	○	13,000	10,000	5,000	100%	
4 東御市	×					
5 上田市	×					
6 青木村	○	15,000		5,000	100% 1/3 100% 50%	法庫設立助成金
7 長和町	○			2,000		
8 立科町	×					
9 佐久市	×					
10 佐久穂町	×					
11 小高町	×					
12 北相模村	○	10,000	25,000		50%	
13 南相模村	○	10,000	25,000		50%	
14 南牧村	○		15,000		50%	
15 川上村	×					

※ 令和5年11月21日時点にて 各自治体HPより自ら収集し作成した表

税は公平負担が原則。下水道と浄化槽の利用者負担の差額補助は必要では？

浄化槽の維持管理
に対しての補助は

浄化槽の保守点検費用に
関わる補助制度は

長野県内にて29自治体
で実施されています。
(年5千円～3万円)

問 浄化槽利用者と
割合は。

上下水道課長 合併処
理浄化槽は約2万基。
設置数の割合は、下水

道が約32%、浄化槽が
約68%。

問 下水道と浄化槽の
年間平均負担額を比較

した場合の違いはあるか。

上下水道課長 3人
家族想定で下水道は年間

約3万円、浄化槽は保
守点検、清掃費、法定
検査全て実施した場合
年間約6万7千円で
3万7千円の差になる
使用状況により異なる

ためあくまでも目安。

問 浄化槽の維持管理
に対しての補助は住民

負担軽減と公共用水域
の保全、町の計画にも

寄与するかがか。

上下水道課長 環境省

所管の7年度から少人
数高齢者世帯への維持

管理費補助事業が開始
されるため、導入に向

け検討中。

問 補助の規模はどの
くらいか。

上下水道課長 まだ正

式には分からないが、
実施計画では100件。

維持管理費全国平均が
4万8千円なので2分

の1を検討中。

問 100件ではかな
り限られる。国の補助

以外で町独自にこの部
分を検討できないか。

上下水道課長 当町の

特徴は別荘が多い。も
し補助をやるとなれば

町民だけになるが今後
の課題。

太陽光パネルの
危険性、町民への
周知は

総務省からも住民に
太陽光パネルの危険性
を周知するように勧告
が出されています。

問 太陽光パネルは感

電や火災リスクがある
ので住民への周知やリ

スクに関する啓発活動
を行った方が良いと思

うがいかか。

消防課長 設置業者の

責任で説明されている
と想定されるので住民

への周知は行っていない
が、今後HPでも

周知を行うことを検討
する。



総務省による
太陽光パネルの
リスク勧告は
こちら



浄化槽維持管
理については
こちら

防犯のため公民館等へ 緊急に Wi-Fi の設置を

総務課長

実施計画での説明のとおり7年度に実施する予定



中澤 睦夫 議員



太陽光発電が電源となっている
防犯カメラ・センサー



軽井沢警察署と町の「防犯速報」
侵入者への対策が強調されています

問 強盗の被害が増えて
いるため、警察署と町
が「防犯速報」の回覧
を回しました。

問 防犯対策促進のため
公民館に緊急でWi-
Fiを設置し、その
全額を補助する考えは。

総務課長 実施計画で
説明したが、7年度の
早い時期に計画をして
いる。

問 各家庭に防犯カメ
ラ・センサー設置の半
額補助の考えは。

住民課長 助成を実施

問 東部小学校の入学
者が減る傾向にある。
東部小地域は地価や家
賃が高く、子育て世代
の居住条件に差がある
からではないか。

こども教育課長 地価
や家賃等も一つの要因
と考えるが、東地区に
は商業地域が広がり、
観光産業になりやすい
エリアが増えている。
住宅環境整備事業庁内
検討委員会を6月に設

**バランスある定住
対策に家賃補助は**

問 「防犯速報」の防
犯カメラ・センサーの
確認・点検とあるが。

住民課長 設置されて
いる防犯カメラがきち
んと作動するよう注意
喚起していると思う。

する予定はない。防犯
組合連合会への委託や
防犯当番の実施など、
地域ごとの防犯対策を
行っていく。

問 大豆は国産の要望
が強い。栽培者はい
るが、遊休農地でさら
に規模を広げるには動
力付き脱穀機が必要と
いう。助成する考えは。

観光経済課長 大豆の
生産者が増え、団体を
設立して地域特産物と
して取り組むなら脱穀
機への助成制度も検討
できるが、今の段階で
は予定はない。

**遊休農地の大豆栽培で
脱穀機助成は**

総合政策課長 住宅問
題は東部小に限らず町
全体の問題。東部小区
域に居住する子育て世
帯を対象に家賃補助は
考えていない。

置したので、様々な議
論になると思う。

問 家賃補助という形
で地域全体の活性化や
コミュニティを発展
させようという政策を
導入する考えは。

12月定例会 議決結果をお知らせします

全会一致で原案可決された議案等

議案番号等	議 案 名
議案第75号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第76号	軽井沢町長の事務部局の内部組織の設置及び分掌事務に関する条例の一部改正について
議案第77号	軽井沢町差別撤廃と人権擁護に関する条例の一部改正について
議案第78号	軽井沢町保育所保育料徴収条例の一部改正について
議案第79号	軽井沢町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第80号	令和6年度町単軽井沢町情報機器類購入について
議案第81号	令和6年度軽井沢町一般会計補正予算（第7号）
議案第82号	令和6年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）
議案第83号	令和6年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算（第2号）
議案第84号	令和6年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算（第3号）
議案第85号	令和6年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
議案第86号	令和6年度軽井沢町下水道事業会計補正予算（第1号）
陳情第9号	再審法改正を求める意見書の採択に関する陳情
発委第8号	軽井沢町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について

意見の分かれた議案等

議案第87号	令和6年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算（第4号）																
陳情第 8 号	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情書																
議席番号	1 金山のぞみ	2 小林 天馬	3 小山 裕嗣	4 眞島 聡子	5 福本 修	6 中澤 睦夫	7 押金 洋仁	8 寺田和佳子	9 利根川泰三	10 遠山 隆雄	11 横須賀桃子	12 川島さゆり	13 土屋 好生	14 佐藤 幹夫	15 市村 守	16 佐藤 敏明	議決結果
議案第87号	○	×	○	○	○	○	○	×	○	議長	○	○	○	○	○	○	可決（13：2）
陳情第 8 号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	×	×	×	×	×	採択（9：6）

（○は賛成、×は反対、議長は採決には加わりません）

議案 第87号 病院会計予算に対する討論

反対討論

寺田 和佳子

9月と比べなぜ約5億円の数字の乖離があるのか、なぜこの補正にだけ一部決算数字を使用しているのかを聞いても一切詳細説明がない。補正の見積もりも非常に甘いので3月までもう少し様子を見て段階を踏むべきだ。

陳情 第8号

賛成討論

中澤 睦夫

ケア労働の現場では低賃金のため離職が相次ぎ、訪問看護事業所がゼロの自治体が増えている。年末一時金を下げた病院では看護師の大量離職で入院患者に対応できない。緊急に改善策を国に求める願意をくむべき。

反対討論

眞島 聡子

介護関係は、今年4月診療報酬改定があり、さらに町議会より国に意見書を提出した。医療従事者報酬は6月に人材確保や賃上げに特例的な対応があった。賃上げと共に、雇用側医療機関がつぶれては元も子もない。

LINEで もっと身近に町議会

議会情報をお届けします

- 本会議・委員会の日程
 - イベント情報（議会とタウンミーティング・議場でMOTTO! など）
- ※最新情報をお伝えします。



登録はこちらから!

ご登録お待ちしております



マチイロ

マチを好きになるアプリ



アプリからも
「議会だより軽井沢」
「広報かるいざわ」が読めます!

あなたの写真で
議会だよりの表紙などを
飾ってみませんか

議会で使用する写真を募集します!

～風景や街角スナップ、生き物など
ジャンルは問いません～

デジタルデータ
(複数応募可)

軽井沢町内で撮影した未発表作品に限ります
(人物や著作物の場合は掲載許可が必要です)

- 著作権・二次利用許諾要件等を遵守してください
- ご応募いただくデータは記録媒体で提出願います
- 採用した場合、お名前の掲載をお願いすることがあります
- 議会だより以外でもホームページなどで使用することがあります

詳しくは議会事務局まで ☎0267-45-8910

請願・陳情の お知らせ

3月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、2月10日(月)です。
期限後に提出された請願・陳情については、翌定例月会議(6月)での取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。

発行/令和7年1月25日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒389-0192
☎0267(45)8910
電子メール/
gikai@town.karuizawa.nagano.jp
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社
☎0268-22-0126

議長 遠山 隆雄
副議長 利根川 泰三
委員 眞島 聡子
委員 金山のぞみ
委員 小林 天馬
委員 福本 修
委員 押金 洋仁
委員 横須賀 桃子
委員 土屋 好生

新年、皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年の議会はタブレット導入によるペーパーレス化やライブ中継、傍聴者向けの字幕表示システムの導入など新たな取り組みが始まった1年でした。本年5月からは新たな委員会編成となるため、現委員メンバーでの編集はあと1回となります。当委員会も次期委員会へより良い形で引き継げるよう新たな取り組みも含めて準備をしておりますので、引き続き読みやすくなりやすい紙面づくりを心がけてまいります。(金山のぞみ)

編集後記



古紙ハルフ配合率80%再生紙を使用
再生紙を使用しています。
植物油インキを使用しています。

